

各会議等の実施状況報告について	提出日	令和6年3月14日
	担当課	スポーツ・生涯学習課
<p>会議名称 湖西市放課後子どもプラン推進事業運営委員会 開催日時 令和6年1月31日(水) 11:00～11:45 開催場所 市民活動センター 大会議室 出席者 (委員)8名 (教委)4名 【計12名】 ※傍聴者なし</p>		
<p>1 開 会 2 委嘱状の伝達 3 委員長あいさつ 4 教育長あいさつ 5 委員・事務局自己紹介 6 議事事項</p> <p>(1) 令和5年度「湖西市放課後子どもプラン推進事業」の実施状況について</p> <p>① わくわく子ども教室の実施状況(事務局) ② 放課後児童クラブの運営状況(教育総務課から説明) ③ わくわく子ども教室と放課後児童クラブの連携について(事務局)</p> <p>(2) 令和6年度「湖西市放課後子どもプラン推進事業」の実施計画(案)について</p> <p>① わくわく子ども教室の実施計画(事務局) ② 放課後児童クラブの入所手続きについて(教育総務課から説明)</p> <p>(3) 意見交換</p> <p>(委 員) 放課後児童クラブが3か所新設されたが、その利用状況は？ (委 員) 資料の一覧にあるように、岡崎小第2放課後児童クラブでは、登録39人に対し平均利用人数が34人、岡崎小第3放課後児童クラブでは、登録49人に対して平均利用人数が32人、さくら元気クラブでは、登録16人に対して平均利用人数が11人となっています。 (委 員) 知波田小において、放課後児童クラブの参加者をわくわく子ども教室への参加させる試みをしたが、遊ぼうとする子どもたちと学ぼうとする子どもたちのミスマッチでうまくいかなかった。今後どうするか検討する必要がある。 (委 員) わくわく子ども教室を参観させていただくと、工作など楽しそうに活動をしている様子がうかがえる。スタッフの方の準備等、ありがたいと感じている。放課後児童クラブでは、言うことを聞かない子どももあり、危険防止のためにも学校と連携し教員からも指導を入れながら運営している状況もある。 (委 員) 放課後児童クラブの新設の中に民間運営のものがあるが、特に問題はないか？ (委 員) 今回の新設クラブについては、法人の母体がない任意団体になる。実績がなかったため募集には苦勞をされたが、今回実績ができた。これを基に来年度以降は良い状態へ向かっていくのではと思っている。</p>		

- (委員) 鷺津小のわくわく子ども教室は、放課後児童クラブとの連携が少ない。わくわく子ども教室のスタッフが放課後児童クラブのスタッフを兼任している方がいるが、当初は放課後児童クラブ側での配慮のいる子どもの対応で、わくわく子ども教室の活動は少なかったが、後半は活動ができています。このような方から情報をいただく等の連携はしています。
- (事務局) 鷺津の放課後児童クラブは、校外に設置されており、普段では顔を合わせる機会が少ない。
- (委員) 放課後児童クラブについては、保護者の就労に合わせて保育園から学校へと移行する中で子どもたちが在籍していることから、発達に課題のある子どももおり、スタッフが対応に苦慮する場合もある。学校とも連携をとって、子どもも保護者も安心できるよう配慮ができればと思っている。
- (委員) 放課後児童クラブについては、岡崎小に公設のクラブを新たに設けたが、すぐに定員が埋まってしまい、子どもの数は減っているが利用者の割合は増えているため、追いつかない。すべての子どもに対応できる設置にできればいいのかもしれないが、利用者の変動もあるので、公設の見極めが難しい。今後は、民設への委託という方式で推進いかなければと考えている。
- (委員) わくわく子ども教室の取り組みは、普段できないことを子どもたちが経験できるありがたいシステムが構築されていると感じている。放課後児童クラブは、安心安全のもと、子どもたちが一人きりにならないよう配慮されている。わくわく子ども教室との完全な連携は、目的が違うので難しいと思うが、自分の意志でわくわく子ども教室に参加をされている子どももいるので、子どもと保護者の意志を尊重して参加されるのが自然なのかと感じている。放課後児童クラブでの課題のある子どもへの対応についても、教員も時折参観したりすることで、昼間の教室での印象とは違う子どもの様子や、スタッフの苦労などを知ることにより、連携を深めていくこともできると思った。

7 閉 会

以上